

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	① 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (/)
項目名 畑			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1848.24	hatake (ゆくり言とhatake"あるか"早く言うヒは有聲化)	
3619.08	hatake éは狭いe.	
3741.16	hatake éは非常に狭いe.	
4657.64	hatake (この土地は砂の地が多いため、hatakeは普通砂畑をさし、外に土の畑をさす所のtjit(i-batakeと言う語がある。hatake(イヌの総称とみる=ヒもで"まふ")	
4760.98	hatake éは狭いe	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく > () [] は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	① 普通注記	ページ
項目名 火田		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(2)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5584.57	faɲemba <田のあとを火田にするようた ニ毛作のところ. 火田専門はほと んどない。>	
5609.26	hatake éは狭いe.	
5620.80	hadake cf. 自家用の野菜を作っている火田 seũzaẽ	
5632.28	hadake <hadaken 田地がjamaで荒>	
5679.86	hatake (荒) hadage	
5688.37	ハタケ <カマ 黒土. 赤土 サト 石砂目の土 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	① 普通注記 ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (3)
項目名 畑		

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5712.70	hatake { hatake } { hata < 新行 > }	
6368.60	hatake 焼畑 — ^{ニの共通語} 切畑 Ehata とい。	
6379.67	ハタケ 田を畠にしたものをホリマケ"という。	
6426.47	saemba < 菜園の意 >	
6459.52	タンボ < 百姓でないから、田を畑を区別 せよ"タンボと呼んだ" >	
6470.71	ハタケ 裏作で田を畑にする時はサノウエとい。	
6476.17	ハタケ < 屋敷内の自家用の畑は、サイン。 ナジリなど"とい。 >	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>() [] は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ (4)
項目名 火田			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6481.56	ハタケ <一般にヤマハタ. タンタンハタ. しか ないか. ハタケとは言わない>	
6494.55	ハタケ <屋敷の中にある自家用の野菜畑は シエンヒウ。>	
6520.94	ヤサイハタ <大根. トマト. 白菜畑>	
6559.67	hatake ([hata]とは言いませんかという向 に言わないと答えたか. 今一人の山本 氏は[hata]という答えであった。)	
6563.84	hatake <水田で土を盛って畑作すると はkapake>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のくく〔 〕は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	A 普通注記 [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語]	ページ
項目名 火田			(5)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6701.46	hatake (kは半有聲)	
7246.82	hatake <11名や麦を作るとこ3>	
7303.61	hata <ハタケとはあまり言わぬ。>	
7392.33	ハタケ [~ke]	
7402.47	hatake (=毛作地の①麦を作っているところ) =31は.mugigizi. ② kojamame (35豆) genge(木)と を作っているところは.kogaseと(田)	
7403.21	hatake <=毛作で麦を作っているのをmugigizi. 豆や木を"を作っているのをkogaseen?>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	① 普通注記	ページ
項目名 火田		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(6)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7404.56	hatake < 野菜 火田は nabara, nabata, siaen といふ。>〔跡地は前作物に於て imoziri, daikoziri, iya 地は ijasiri kiraw といふ〕	
7406.53	naetoko 苗を作るころたけでなく畠といふ。	
7411.27	hatake < 野菜畑は seen といふ。>	
7426.61	tokoziri < ほとんど野菜専用のはたけ >	
7441.63	asaziri (野菜火田の意)	
7471.38	imotoko 家の附近の畑である。もて作るとは限らぬ。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	④ 普通注記	ページ
項目名 畑		[B 除いた共通語]	(7)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7503.11	hatake <特に一坪農園のように. 純然たる野菜を作る畑を(so:nobata)という。>	
7659.62	jama so <薪をとったあとに. サトイモなどを作るところ。>	
8393.69	hatake (-kenkiは軽くにこる)	
0275.97	hatite (伊14 林内で. ha'teというところもある)	
1169.84	paru <ハヤクとは言わない>	
1251.27	hataki <たくさんの畠はparuという>	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	① 普通注記	ページ
項目名 畑		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(8)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1261.80	haru 〈一区画の畑も、いくつか広がった場所もいう〉	
1270.29	haru 〈古〉	
1271.20	haru 〈古〉 (畑のひろくひろがっているヒ=3E さすのてはなにかという気がする)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記のく>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	A 普通注記	ページ (/)
項目名 火田		(B) 除いた共通語	
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
3699.55	(カナ) 木を切り再び木を植えるまでの 間。3.4年間火田にする所。	ハタケ
3726.25	オースボ (1区。大根などを蒔く火田)	ハタケ
4685.72	hatake (上)	hadake
5462.29	ハタケ (兼)	ヤマ
5471.59	マワリ (年々火田のこと) (西島には牧火田と て放牧と穀物・蔬菜等循環式の火田 がある。それに対し毎年蔬菜等を作る 火田をマワリと言う。)	ヤマ
5567.46	(英) ハタ	ハタ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の < > () [] は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	A 普通注記	ページ
項目名 火田		<input checked="" type="checkbox"/> B 除いた共通語	(2)
		<input checked="" type="checkbox"/> C 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5568.57	<新> ハタケ	ハタ
5574.42	kuuro <タンホのそばのあき地を火田としたもの>	hatake
5577.88	<共> ハタケ	ハタ
6438.33	ハタケ<希>	ハタ
6459.52	ハタケ<新>	タンホ<百姓でないから、田も火田 を区別せずタンホと呼んだ。>
6492.11	kamatgi <田のへりなどに設けられた 狭い火田をいう。>	hatake
6500.88	hatake <希>	saen
6505.58	<共> ハタケ	ハタ

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	A 普通注記	ページ
項目名 火田		(B) 除いた共通語	(3)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6509.38	<#>ハタケ	ハタ
6520.94	1毛ネ <さつまいも畑>	ヤサイバタ <大根トマト白菜畑>
6526.45	<#>ハタケ	ハタ
6542.27	イヤナシ <田を埋めたて火田地にした所>	ハタケ
6601.25	hatake <#>	hata
6629.98	hatake <新>	hatae
6635.87	hatake 少	hata
6639.79	hatake <希>	hatae
6642.58	hatake 少	hata
6643.16	hatake 新	hata

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の< >〔 〕は厳密にする。

質問番号 183	地図番号 188	A 普通注記	ページ
項目名 火田		(B) 除いた共通語	(4)
		(C) 除いた特殊語	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6643.72	上 hatake	hata
6652.77	hatake 上	hata
6662.01	hatake 上	hata
7246.82	jasiki <野菜を作る肥≒汰など≒3>	hatake <いもや麦を作る≒3>
7364.34	ハタケ <新>	ハタ
7659.62	hatake <新>	jamafo <薪をとったあとに、
	mu gi i fo <古> <里に作る> <昔は麦火田はかり	ヤモエなどを作る≒3>
	だったから、こう言う。>	
1270.29	hataki <新>	haru <古>
1271.05	Phataki	* PhaN

